

# 平成28年度 第3回 医療福祉機器技術事業化交流会 開催報告

## 「福祉・介護機器への3Dプリンタの応用と中国地域の研究シーズ」

主 催 : 公益財団法人 ちゅうごく産業創造センター

### 【概要】

地域企業の方々が、医療福祉機器ビジネスへ新たに参入したり、新製品・事業化を検討していただけるような出会いの場となることを期待して、医療福祉分野の最新情報や、企業とのマッチングを目的とした大学等の研究シーズを紹介する「医療福祉機器技術事業化交流会」を開催しています。

最終回の3回目は「福祉・介護機器への3Dプリンタの応用」をテーマに開催しました。

基調講演では、近畿大学3D造形技術研究センター長の京極氏から、3Dプリンタの分類と特徴および開発動向などを解説していただいたうえで、福祉・介護機器などへの適用例について紹介していただきました。

講演では、義肢装具士の中村氏から、義肢装具分野における3Dプリンタの国内外の活用事例および今後の可能性と課題について紹介していただきました。

参加者から、最適設計の重要性や現状の性能・課題が理解できたなどの声をいただきました。

シーズ紹介では、広島市立大学准教授の小寄氏から、家庭用水道水圧を動力源として人工筋を駆動する腕用パワーアシストシステムについて、続いて川崎医療福祉大学准教授の小原氏から、リクライニング式車椅子の臀部床ずれを軽減する背もたれシートカバーの開発について、最後に広島大学病院理学療法士の平田氏から、広島大学病院スポーツ医科学センターによるアスリートサポート、および介護予防のために楽しく継続できる運動プログラムについて紹介していただきました。

シーズには2件に4社が興味を持たれ、引き続きマッチングを進めてまいります。

### 【講演風景】



### 【日程・場所】

日 時 : 平成29年1月23日(月) 13:30~17:10

会 場 : ホテルセンチュリー21広島

【参加者】 70名

### 【プログラム】

- 基調講演 「3Dプリンタによる造形技術の現状および福祉・介護機器への応用」  
近畿大学 次世代基盤技術研究所 3D造形技術研究センター長 京極 秀樹 氏
- 講 演 「3Dプリンタと義肢装具:可能性と課題」  
義肢装具士 中村 隆 氏
- シーズ紹介1 「水道水圧式装着型パワーアシストシステム」  
広島市立大学 情報科学部 システム工学科 准教授 小寄 貴弘 氏
- シーズ紹介2 「褥瘡発生因子としての臀部ずれ力軽減を目的とした背もたれシートカバーの開発」  
川崎医療福祉大学 医療技術学部 リハビリテーション学科 准教授 小原 謙一 氏
- シーズ紹介3 「広島大学病院スポーツ医科学センターにおける障害・外傷予防と介護予防への取り組み」  
広島大学病院 スポーツ医科学センター 理学療法士 平田 和彦 氏



**RING!RING!**  
プロジェクト

この事業は、競輪の補助を受けて実施しました。

<http://ringring-keirin.jp>